2021 7 Vol.032

BEST KIDS JOURNAL
monthly magazine

BEST KIDS AUDITION

MID-TERM EXAMINATION
ROAD TO THE AREA GRAND PRIX
～エリアグランプリを目指して～

ベストキッズアカデミーでは、6月・7月と全16校で「『中間審査対策』のワークショップ（会場レッスン）を実施しました。
オンラインレッスンで学んだ事を、実際にプロの講師から学び実践する事で、技術面の強化だけではなく、同じ夢を目指す仲間たちとの交流により、精神面での充実なども目的としています。

今回は、2021年度の前期レッスンプログラムを終えた段階でのスキルチェックを行う「中間審査会」に向けた大切なレッスンです。
この「中間審査会」で、全国7エリア代表の「エリアグランプリ」を選出します。「エリアグランプリ」は、ベストキッズオーディション2021のグランプリとして、更にそのエリアの代表として活動してもらう大切な役割を担っています。
2021年度のアカデミー生にとって、3回目となるリアルレッスン。毎回参加してくれる人、初めて参加する人とそれぞれでしたが、毎月のオンライン課題発表やレッスンの成果を感じられ、堂々としていました。
そして、皆、課題に取り組む意識が高く、エリアグランプリに向かって挑戦する皆さんの姿がここにありました。

中間審査会の課題は「ご当地PR」

「中間審査会」の課題は、エリアグランプリに因んで「ご当地PR」！
自分自身が生まれ育った場所を、自分自身で考え表現してもらいます。衣装で表現する人、アイテムを持って表現する人、絵を描いた人など、皆、趣向を凝らしてPRしていました。

レッスンの後は「エリアグランプリ」エントリー撮影会を実施。
3月・4月に行った「モデルスチールポージング」のレッスンを思い出しながら、ご当地PRに相応しいオリジナルポージングを沢山見せてくれました！
こちらの写真はほんの一部です。是非、どの地域をPRしているか想像してみて下さいね！
中間審査会は7月に行われます。
オンラインレッスンを見返したり、ワークショップ（会場レッスン）を思い出しながら、ご当地PRの練習をたくさんして、本番に挑みましょう！
皆さん1人1人の発表を楽しみにしています。

Interview 【京都校】短期集中講座 アオくん

レッスンに参加したアカデミー生のお母様に感想を伺いました！

現在1歳のアオが、「楽しい！」と感じるように、私自身も楽しむことを心掛けています。
レッスン中も沢山話しかけたり、オーバーリアクションをしたり、少しでも刺激になればいいなと思いながら参加しています。
アオはまだ上手に歩けないので音楽に合わせて自分で身体を動かすのは少し難しそうでした。
しかし、跳ねる音は楽しい！低い音はこわい…等、普段見られない反応をたくさん見ることができました。
親子でリズムに合わせて様々な表現ができてとても楽しかったです。
今回の中間審査で行うご当地PRは、滋賀県の偉大な琵琶湖を存分にPRしたいと思います！（笑）

-生後5ヶ月から親子スイミングに通う、泳ぐことが大好きなアオくん-

GRAND PRIX

今月もベストキッズ2020の5名を紹介していきます。インタビューの回答と共にご覧ください！

Q1.グランプリになって一言お願いします。
Q2.ベストキッズアカデミーで身につけたスキルもしくは自信になったことは何ですか?
Q3.最終審査の時に一番気を使ったところはありますか?

●ユナちゃん
A1：とても嬉しかったので、これからも頑張ります！
A2: 初対面の人にも大きな声で挨拶できるようになりました。
A3: 和服だったので、歩幅と姿勢に気を付けて歩きました。また、笑顔を忘れずに楽しもうと思いました。

●レミちゃん
A1: とてもびっくりしました！！夢のようです。すごく嬉しかったです。
A2: 自分でも気付かなかった魅力を発見して、自信を持ってアピールすることが出来るようになりました。
A3: スマイル、ピックスマイルを意識しました。自分を信じて、ランウェイを楽しもう！と思いました。

●ダイトくん
A1：生きてきた中で1番嬉しくて、嬉しすぎて泣きました！
A2：人前で話すことが好きになりました。レッスンを通して、演じる楽しさを知り役者を目指すようになりました。
A3：笑顔と自信を持ってウォーキングする事に集中しました。

●ウミちゃん
A1：まさかですごくびっくりしましたが、とっても嬉しかったです。ここからまた新たに頑張りたいと思いました。
A2: 笑顔やウォーキング、ポージングなどいつの間にか自信を持って堂々とできるようになっていました。
A3: 和装だったのでいつもよりしなやかに動くことや、指先まで綺麗に見えるようにしっかり意識しました。そして何より楽しもうと思いました。

●アオイちゃん
A1: グランプリをとれてとても嬉しかったです。
A2: 笑顔の作り方、歩く姿勢が良くなったと思います。
A3: 歩く時に下を向かないことと姿勢、笑顔を忘れずにランウェイを歩きました。

WORKS

ベストキッズアカデミー生のお仕事情報をお届けする「WORKS」。今回は、広告モデルとして活躍したキッズのインタビューをご紹介します！

【happilyフォトスタジオ　相模大野店イメージモデル撮影】

6/4にオープンしたhappilyフォトスタジオ相模大野店のイメージモデルとして、
マサキくんとレイちゃんが活躍しました！

マサキくん

Q1.撮影の時に何か気を付けていたことはありますか？
A1.生まれて初めて着物を着たのでワクワクしました。キリッとした顔と楽しいニコニコ笑顔の両方に差がつくように意識しました。
Q2.普段から練習していることはありますか？
A1.同じ笑顔でもビッグスマイルや微笑み、アッと驚く顔などいろんな表情ができるように、撮影の前は鏡を見て顔をほぐしています。
Q3.次はどんな撮影がしてみたいですか？
A1.どんな撮影も楽しめるように。スタッフさんにも喜んでもらえるように。一つ一つの撮影を大切にしていきます。あえて言えば、いつか『逃走中』に出てみたい（笑）

レイちゃん

Q1.どんなところが楽しかったですか？
A1.ドレスを着たりメイクをしてもらったりして、おねえさん気分を味わえたことです。
Q2.撮影で難しかったことはありますか？
A1.難しくなかったです。撮影では様々なポーズを求められましたが、撮影スタッフさん達のサポートもあって、終始ノリノリでモデルになりきることができました。「普段とはまるで別人みたいだね！」とパパがびっくりするほどでした（笑）
Q3.次はどんな撮影がしてみたいですか？
A1.ダンスの撮影がしてみたいです。

【happilyフォトスタジオ神社撮影】

原宿で400年の歴史をもつ「隠田神社」。こちらのバナー使用写真の撮影のため、ウタちゃんが活躍しました！

ウタちゃん

Q1.どんな撮影が一番思い出に残っていますか？
A1.毬やお手玉を使って自然な表情を残せるような撮影を頂けて、すごく楽しかったです。
Q2.撮影で難しかったことはありますか？
A1.お着物での撮影で下駄を履いていたので、思うように歩けなくて気が逸れてしまいポージングが難しいようでした。
Q3.次はどんな撮影がしてみたいですか？
A1.カッコよく、大人っぽい印象的な撮影がしてみたいです！

その他にも活躍しているキッズがたくさんいますが、情報解禁のタイミングなどで掲載することができていないものもたくさんあります！随時ベストキッズオーディションの公式SNSでも公開しておりますので、そちらも是非チェックしてみてください！

HIRODY KIDS

ベストキッズオーディションに挑戦し、スカウトを受けプロダクションに所属しているキッズは多数。
その中で、ベストキッズオーディションのグループであるhirodyプロダクションに所属しているキッズをご紹介していく新コーナーです。
第2回目は、高橋葵ちゃんを紹介します！
葵ちゃんは、スマイルゼミの広告への出演をきっかけに所属し、3年目になります。ドラマやCMなど多方面で活躍中の葵ちゃんにインタビューをしましたのでご紹介いたします。

Q.今までのお仕事で楽しかった撮影は何ですか？
A.毎回初めてのことばかりで、緊張しつつとても楽しんでいます。その中でも特殊メイクや衣装を着たときは、普段出来ないワクワクと自分ではない姿が面白かったです。

Q.お仕事をしていてあおいちゃんが成長したなと感じる事はありますか？
A.人見知りがはげしく、特に大人の人とコミュニケーションをとることが苦手だった葵が、共演の方やスタッフの方々と笑顔で話をしている姿を見たときに、成長を感じました。
Q.芸能活動をするうえで親御さんが心がけていることありますか？
A.やはり、挨拶です！どんなお仕事でも必要なことなので、大きな声でするように毎回伝えています。
Q.将来の夢や目標を教えてください。
A.女優さんです！
初めてテレビで見たことのある女優さんにあったときの感動は忘れられません！！
どんな無茶ぶりでもすぐに応えられるような女優さんを目指します！
Q.アカデミー生の親御さんへアドバイスなどあれば
A.子供の夢を応援してあげたい！が、スタートでした。
今ではこちらの方がパワーをもらっているかも知れません。一緒に頑張ろうという気持ちを忘れずに、これからもやっていきたいと思います。

≪主な出演歴≫
【広告】スマイルゼミ　2019年11月～2021年11月
【インフォマーシャル】コカ・コーラ「綾鷹」2020年10月～12月
【ドラマ】テレビ東京「ソロ活女子のススメ」2021年4月OA

THE APRIL MVP -PLAY LESSON-

ベストキッズアカデミーでは、6月5日(土)、6日(日)の2日間で「リトミック」、そして「演技」の課題発表会をオンラインで行いました。4～5月にレッスンで教わった中から講師の先生が課題を出し、それぞれクラスごとに異なる内容を発表して頂きました。2度目の課題発表ということもあり、落ち着いた様子で臨む姿が見受けられました。また、普段から皆さんがオンラインレッスンで練習していることがしっかりと伝わってきましたよ！ご協力頂いた保護者の皆さまもありがとうございます。ご参加いただいた方の中からMVPに選出されたのは、こちらの皆さんです！おめでとうございます！！

【柏校】ケイトくん

【東京校】タイトくん

【横浜校】イチトくん

【大阪校】イツキくん

【広島校】ソラくん

【名古屋校】リョウちゃん

【横浜校】トモハちゃん

【福岡校】テッシンくん

【横浜校】シンノスケくん

【東京校】ユウヒちゃん

直接先生からアドバイスを頂ける機会に挑戦されることに意味があります！練習通りできた人も、上手くいかなかった人も、今回の課題で何かを感じて頂ければ嬉しいです。また、今回はご参加頂けなかったという方は、まだ先生から評価頂ける発表の機会がありますので、是非ご参加いただければと思います。7月には「中間審査会」が待っています！これまでのレッスンで学んだことを出せる様、頑張ってください。皆さんの発表を楽しみにしています。［文：藤波］

WHAT'S THE POINT?

■高松 良成
（たかまつ よしなり）
スカイアイ・プロデュース所属。会社員として働くが、橋口亮輔氏に影響を受け、26才で自主映画を撮り俳優活動を始める。出演作品は映画、ドラマ、CM、舞台と数多い。演技講師も現在まで9年間務め、持ち前の人当たりの良さで子役育成にも定評がある。

皆さん、おはようございます！！よっくん先生です。
6月実施した自己表現力アップと中間審査対策のオンラインレッスンお疲れ様でした！！よっくん先生も初めてのオンラインレッスンを担当させたもらってドキドキでしたが、皆んなが画面の向こうで頑張って参加してくれてるのが伝わってきてとても嬉しかったです。7月の中間審査会に向けていっぱい練習をして頑張ってください。審査員の皆さんが、見ながらワクワク出来るような自己紹介そして皆んなの住んで町に行きたくなってしまうようなご当地PRを出来るように練習あるのみだよ!

POINT

1. 言葉だけのPRになるよりは、ポーズ、アクション、ジャスチャーなども取り入れて自分と見てる人が楽しくなるようなアイデアを考えよう。
2. 衣装やアイテムなど取り入れてみる事も考えてみよう。

中間審査会は、よっくん先生も見てるからねー
皆んな、夏に負けずにファイト！！

STAFF TALK

みなさんこんにちは！
ベストキッズオーディションアルバイターの赤井(あかい)です。
オンラインレッスンを受講の皆さんはなかなかお会いできませんが、関西の会場レッスンでみなさんをサポートさせてもらってます！お会いした事ある人、いるかな？？私自身は、コンテンポラリーダンスというジャンルのダンサーで活動をしています。みなさんは今、12月の最終審査に向けてオンラインと会場レッスンでいろんなレッスンを受講していますが、
中には初めて習う事で緊張したり、苦手なレッスンもあるはずです。
ですが、みなさんが一生懸命に頑張っている姿は、先生も、私たちにもしっかり伝わっています！頑張った分、きっと最高の思い出になるはずです！みなさんが楽しくレッスンができるように、精一杯お手伝いしますので、一緒に楽しんでいきましょうね^_^

 Copyright (C)2021 Adnity, Inc. All Rights Reserved.